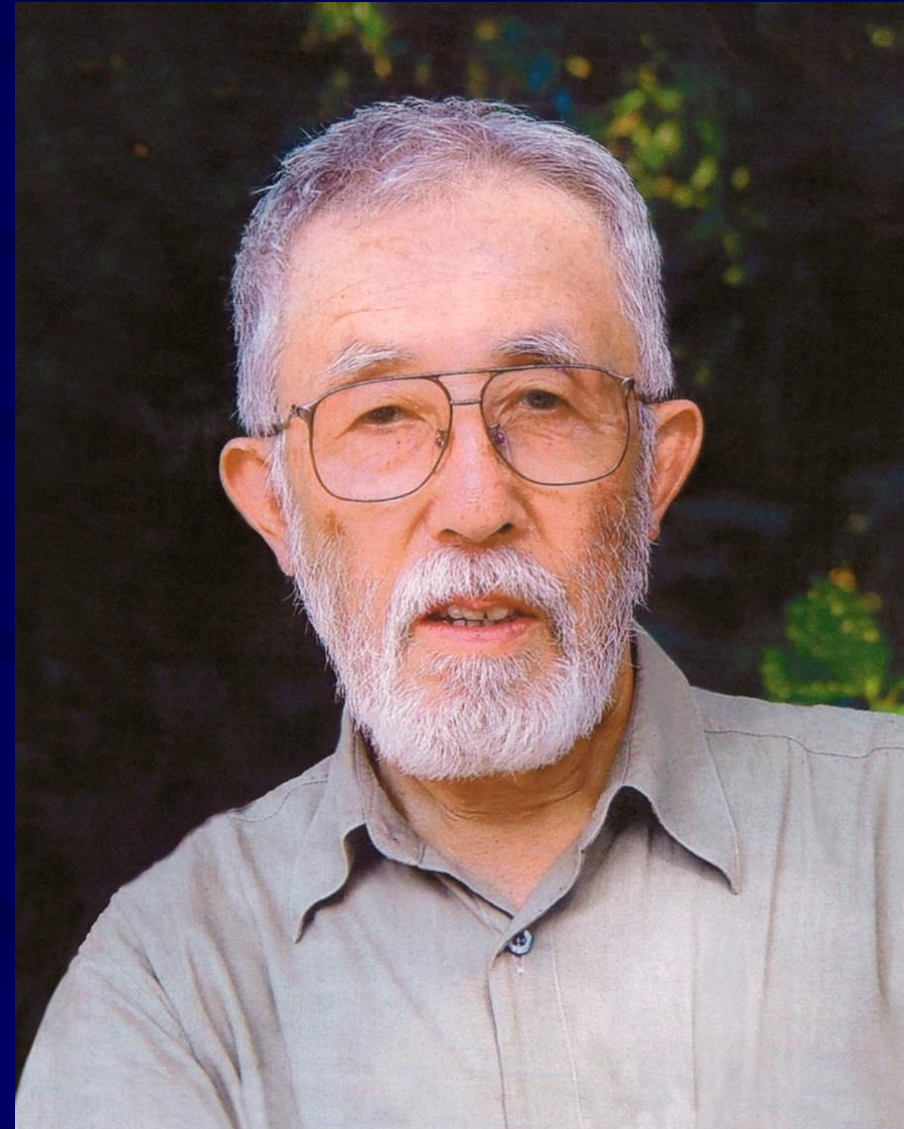


石田頼房先生を偲ぶ会 発題

(2016.10.29)

研究者・
石田頼房の
あゆみ

渡辺 俊一



略歴

- 1932 誕生（東京府国分寺村）
- 1955 東大建築学科卒
- 1955-60 同大学院（高山英華 研究室）
- 1960 都立大建築工学科 助手(28才)
- 1961 学位論文、工博
- 1967 助教授
- 1984 同大都市研究センター 教授
- 1991 同センター 所長
- 1995 同大定年退職(63才)
- 1995-99 工学院大学 特別専任教授
- 2009- 病床
- 2015 逝去(83才)

研究「テーマ」のあゆみ

- 土地利用規制・計画（1960s～）
学位論文「大都市周辺地域における散落状市街化の規制手法に関する研究」（1961）
- 都市計画史（1970s～）
『日本近代都市計画の百年』（1987） 唯一の通史
- 国際活動・海外都市計画（1980s～）
都市計画史国際会議(1988)以降、論文・国際会議・交流
- 日本都市計画論（1990s～）
『展望と計画のための都市農村計画史研究』（2004）

連続的・段階的に展開しつつ、体系化をめざす

研究「方法論」のあゆみ

- 前半(1960s~1970s)--- 都市計画法制の成立へ
新都市計画法・地区計画「詳細で厳しい土地利用計画」
革新自治体「民主的都市計画への方向」
研究方法：実態調査 → 制度提案
- 転換期(1982) 中曽根民活路線 --- 時代のパラダイムと乖離
「1968年都市計画法・・・によって、やっと形を整え、1980年の地区計画制度などによって補強しつつあった『詳細で厳しい土地利用計画制度』という檻を壊し、地価という虎を野に放ってしまった」 → 「反計画」批判
- 後半(1980s~2000s初) --- 都市計画法制への批判
土地利用「計画」の本質を追求
歴史海外研究など理論・文献研究へ
「前期石田」から「後期石田」へ

「反計画」をめぐって

- 「反計画」とは（中曽根民活）

「1968年都市計画法・・・以後・・・の・・・土地利用計画・規制の強化
・・・地域住民・地方自治体の役割の拡大・・・(という)日本都市計
画史全体の・・・進歩に対する逆流である・・・「規制緩和」・・・とい
うより「反計画」(ディスプランニング)」

- 「石田都市計画史」における時代区分

「反計画」(の時期は)1980年代初めから1995年頃まで・・・
2001年以後、小泉・・・首相(の)「都市再生政策」は・・・「反計
画」政策とほとんど同類」→「石田都市計画学」のキーワード

- 「計画」とは

「都市・・・の共同の意志・目標像としてのプランを持ち・・・効率
的に実現してゆく・・・方法・手段を筋道たてて企てること・・・
民活路線は規制をなくし・・・目標像としての計画という・・・
概念はまったく見られない」→「反計画」である

「歴史研究の目的」をめぐって

- 実践への志向

「私は都市計画の歴史研究者と見られがちですが、自分では歴史研究者というより主として都市農村計画の実際的问题に取り組んでいると思っています。」

- 法則性の発見

「変容研究は・・都市・・の『発展法則性』の研究」であり、それにより都市計画のあるべき姿を探りだすこと
→ 法則から実践へは如何に？

- 「2019年への都市計画史」(1995 最終講義)

2019年をターゲットとして、25年後の「望ましい、可能な都市と都市計画の将来像」を提起し、それを段階的に達成するためには、計画制度や計画主体が如何にあるべきかを描こうとした。→ 歴史研究の方法論的に可能か？

研究をいかに受けつぐか？

- 研究者・石田頼房は「第1級」
 - 広く（研究対象を体系的にカバー）
 - 深く（資料を発掘・分析・論証）
 - 多く（高水準の著作を遺した） → 学ぶに値する
- 「石田頼房研究」へ
 - 研究成果の全体像を理解する
 - 批判的に、違和感を掘り下げる
 - 対話型の設問を設定する
- 例えば....
 - 「都市計画技術の中心は土地利用規制か？」
 - 「都市計画における市場と市民の役割は？」
 - 「石田都市計画学にない現代的テーマは？」 など

研究管理のシステム

- 充実した記録システム

履歴書、年譜（住居、委員、海外出張、主要著作）
「著作リスト」（8分類、番号つき） 860余の全著作

- 「自省研究」

個別論文は、自己の都市計画学体系中に位置付け
「都市農村計画における・・・計画論的研究」(1993)

主要著作のコメンタリー

「石田・・・論文・評論：自選25編+αの解説」(1998)

研究上の「自分史」

『展望と計画のための都市農村史研究』(2004)

- 「石田アーカイブ」提案

著作リスト、主要文献pdf版をWEB上で公開へ

おわり

日本近代自治体史

日本近代都市計画の百年

石田頼房著

自治体
研究社

都市
叢書

森鷗外の都市論とその時代

石田頼房

日本経済評論社

展覧と計画のための都市農村計画史研究

石田頼房

二人で歩いた まち・むら・人生

石田裕子 石田頼房

都市計画と都市生活 石田頼房著

日本近代都市計画史研究

石田頼房 著

柏書房

日本近現代都市計画の展開

1868—2005

石田
Yonfusa
Ishida
頼房

自治体研究社

都市研究叢書

大都市の土地問題と政策

石田頼房 著

日本評論社